

Webブラウザによる電子書籍ビューアソリューションの 法人向け提供プランを拡大

シャープは、汎用のWebブラウザだけで電子書籍の閲覧が可能な当社開発のソリューション「ブラウザビューア」の法人向け提供プランを拡大し、ネットワーク経由でアプリケーション提供するASP型サービス※1を開始します。

当社は、本年3月より「ブラウザビューア」を電子書店運営事業者(以下、運営事業者)の要望に応じてカスタマイズしソフトウェアパッケージとして提供しています。このたび、もっと手軽に「ブラウザビューア」を導入したいとの要望にお応えし、従来のパッケージでの提供に加え、ASP型サービス「EBLIEVA(エブリーバ)※2ブラウザビューアASP」を追加しました。

「EBLIEVA ブラウザビューアASP」は、当社のコンテンツ配信サーバをネットワーク経由で利用するので、運営事業者は独自にサーバを所有する必要がなく、「ブラウザビューア」の導入に必要な初期投資を抑えることが可能です。今後、当社は各運営事業者の要望に応じてパッケージでの提供とASP型サービスを提供してまいります。

なお、従来からの「ブラウザビューア」に加え、今後当社が提供する電子書籍ソリューションの統一ブランドを「EBLIEVA」とし、幅広く提案してまいります。

■ 「EBLIEVA ブラウザビューア」当社提供ソリューションの概要：

提供形態	概要
ASP型サービス 『EBLIEVA ブラウザビューアASP』	<ul style="list-style-type: none"> ・運営事業者が当社のコンテンツ配信サーバを活用 ・初期導入費や開発費を抑えた利用が可能 ・コンテンツ配信量に応じ、利用プランを設定
パッケージ提供 『EBLIEVA ブラウザビューア』	<ul style="list-style-type: none"> ・運営事業者が独自でコンテンツ配信サーバを所有 ・要望に応じたカスタマイズを行い、ソフトウェアパッケージとして提供

また今後は、電子書籍取次サービス事業者と連携したソリューション提供も積極的に推進します。「EBLIEVA ブラウザビューア」は、株式会社メディアドウ(本社：愛知県名古屋市長、代表取締役社長：藤田 恭嗣)が開発したコンテンツ配信エンジン「md-dc※3」と連携した提供を行ってまいります。「EBLIEVA ブラウザビューアASP」については、株式会社出版デジタル機構(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：新名 新)および株式会社モバイルブック・ジューピー(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：野村 虎之進)が提供する取次サービスと合わせて、提供してまいります。各社の優れた電子書籍配信ソリューションと当社の電子書籍ビューア技術を組み合わせ、運営事業者の様々なニーズに対応してまいります。

なお、来月7月2日(水)から4日(金)まで東京ビッグサイトにて開催される「第18回 国際電子出版EXPO」に出展し、当社の電子書籍ソリューションを紹介いたします。

※1 ASP…Application Service Providerの略。インターネットを通じ、事業者にアプリケーションをレンタルするサービス形態。
 ※2 「EBLIEVA」とは、電子書籍「E-book」と、英語の「Liberal(進歩的な)/Liberty(自由)」の語源であり、ラテン語の「本」の意をもつ「Liber」を組み合わせた造語。
 ※3 コンテンツ配信エンジン「md-dc」には、出版社のコンテンツが格納されており、電子書店はコンテンツ権利獲得、各コンテンツホルダとの契約、納品や検品、管理の作業なしに、多種多様なコンテンツを利用することが可能です。

「第18回 国際電子出版EXPO」公式サイト : <http://www.ebooks-expo.jp/>
 電子書籍ソリューションに関する情報は、下記ホームページをご覧ください。
<http://galapagosstore.com/solution/>

【お問い合わせ先】

ソリューションに関するお問い合わせ : デジタル情報家電事業本部 モバイルソリューション事業部
 ネットワークソリューション推進部 email: gp-solution@sharp.co.jp